



「健康マスター・オブ・ザ・イヤー2021」職域部門賞を受賞！

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、2021年12月14日に行なわれた「健康マスター・オブ・ザ・イヤー2021」において職域部門賞を受賞しましたので、お知らせします。

1. 健康マスター・オブ・ザ・イヤーについて

健康マスター・オブ・ザ・イヤーは、「健康マスター検定」※の合格者である「健康マスター」を対象に同協会の目的である、「ヘルスリテラシーを高め、豊かな健康長寿社会実現」に向けた取組みを実施している人物や組織を表彰する事業として開催されたものです。

※健康マスター協会を運営している一般社団法人日本健康生活推進協会が、健康リテラシーの向上を目的として実施している検定。

2. SOMPOひまわり生命の取組み

当社は、お客さまの健康を応援する「健康応援企業」の確立をビジョンに掲げ、保険本来の機能（Insurance）に健康を応援する機能（Healthcare）を組み合わせた新しい価値「Insurhealth®（インシュアヘルス）」を提供しています。また、お客さまへInsurhealth®を提供するためには、まず社員自身が健康であることが必要不可欠であるという考えのもと「健康経営」に積極的に取り組んでいます。今般、Insurhealth®の推進ならびに健康経営の取組みが評価され、職域部門賞※を受賞いたしました。

※ヘルスリテラシーを高め、豊かな健康長寿社会実現に向けた取組みを実施した企業・組織に贈られる賞であり、今年度受賞は合計4社。

当社の主な健康経営の取組みは以下の内容となります。

項目	内容
ウェアラブル端末「Fitbit」の活用	歩数や心拍数、消費カロリー、睡眠時間などの日々のデータを自身で確認することで、社員の健康意識向上につなげています。また、平均歩数を部署別に競い合うウォーキングイベントの実施によるムードアップ、収集した健康状態のデータを健康診断結果やレセプトデータで分析し、データヘルスの進化に取り組んでいます。
クアオルトプログラム	2017年度より全社員を対象とした1泊2日のプログラムの実施により、健康維持・増進のための実践的な知識を身につけています。（2020年度、2021年度については見送り）
禁煙の取組み	2019年度より全社員就業時間内禁煙を導入、また、2020年4月以降の新入社員は入社時点で非喫煙者であることを採用条件としています。現在は、社内の喫煙者向けに禁煙状況の進捗確認や保健師による個別相談等のサポートを実施し、禁煙の取組みを推進しています。
社員のヘルスリテラシー向上	隔月開催の「健康応援セミナー」、隔月で現場毎に実践する「健康応援ミーティング」をはじめとした様々な施策を遂行しています。特に日本健康マスター検定はヘルスリテラシーのベース知識になると考え、資格の取得を推奨しています。

今後も当社は、お客さまの毎日の健康を応援する「健康応援企業」として、社員とその家族の健康維持・増進のため、健康経営の推進を強化し、安心・安全・健康な社会の実現に貢献していきます。

以上